大崎第一地域ニュース
はなぐるま
第134号
2017.12.20発行

編集　はなぐるま編集委員会
〒141-0031 品川区西五反田3-6-3
TEL:3491-2000
saki1c@city.shinagawa.tokyo.jp
発行元　大崎第一地域センター

園長先生こんにちは！ 十八

施設長をお訪ねするコーナーですが、今回より保育園の園長先生にバトンタッチします。

その初回は、大崎第一地域センター近くにある**品川区立西五反田保育園**の**新田薫園長先生**をお訪ねしました。西五反田保育園は、全園児数84名でとてもアットホームな雰囲気の保育園です。

西五反田保育園　新田園長

西五反田保育園を紹介してください

新田　昭和44年4月に開園。今年で48年目を迎えました。朝7時30分から夜8時30分まで開園する夜間保育園で、0歳から就学前までのお子さんが在園しています。平成13年より病後児保育室「どるふぃんルーム」を併設しています。

園長先生の経歴を教えてください

新田　名古屋・福岡・大阪…と引っ越しを繰り返し、18歳の時に大田区に来ました。昭和64年1月に保育士として入区し、園長になって7年目になります。

この仕事をしていて良かったと感じるのはどのような時ですか

新田　大きくなった子どもたちに再会し、成長した姿を見ると感慨深いものがあります。こちらが気付かなくても、声を掛けてくれた時などは嬉しくなりますね。

一緒に盆踊り（高年者懇談会にて）

担当していた子どもが保育士を目指しているという話を聞いた時も、大事に保育していた思いが伝わったようで、嬉しかったです。

保育で大切にしていることを教えてください

新田　乳児期は「一人一人が安心してやりたい遊びを楽しめるように」、幼児期は「自分から身近な環境にかかわり、遊びを楽しめるように」ということを大切に保育しています。

プライベートなことについてお聞かせください

新田　家族は夫と愛犬です。趣味は、散歩とスキューバダイビングです。年に1～2回行きます。きれいな海で魚たちと泳ぐのは、良いリフレッシュになります。

西五反田保育園　正門

編集委員の一言感想

保育園のことやご自身の保育観を熱心に話してくださる新田先生は、優しい笑顔と落ち着いた語り口調が印象的でした。子どもたちに囲まれ、明るく楽しい現場で活き活きとお仕事される姿が目に浮かぶようでした。お忙しい中、丁寧に対応していただきありがとうございました。

（編集委員　金原　記）

節分の豆まき

西五反田保育園
所在地：西五反田3-9-10
電　話：3493-0075

次回はご紹介いただいた東五反田保育園の園長先生をお伺いする予定です。

五反田駅前サツマイモ堀り

９月２８日（木）、五反田駅東口駅前広場で「五反田駅前をきれいにする会」のメンバーと日野学園の生徒がサツマイモ堀りを行いました。今回収穫したサツマイモは、春に同会のメンバーと生徒たちが苗植えしたものです。みんなでサツマイモの脇の土を掘りながら、「これは大きそうだよ。」などと互いに声を掛け合い、土の中から力強く抜いていきました。自分たちが苗植えしたサツマイモの収穫とあって、生徒たちは喜びもひとしおのようで、たくさんの笑顔を見せていました。

「防災カフェ」　地域振興事業講演会

９月２６日（火）に、地域振興事業『防災カフェ』が大崎第一地域センターで開催されました。

１部では、東日本大震災で被災され、避難所運営を経験された宮城県石巻市在住の山田葉子さんより「女性から見た避難所運営と要支援者サポート」をテーマに講演を頂きました。２部では、参加者皆さんで、災害備蓄用のアルファ化米や菓子パンを試食しながら、防災についての意見交換を行いました。参加者からは、「日ごろから地域で良好な関係を作っておくことが災害時にも役立つ、今日の講演会を今後の生活に活かしていきたい」といったような感想を頂きました。

皆さんもご家庭やご近所の方々と防災について話し合ってみましょう。

ご自由にお取りいただけるよう、
多数部回覧お願いいたします。

地域で活躍するクラブやサークルの紹介記事を募集しています！